

三菱重工 セゾンエアコン

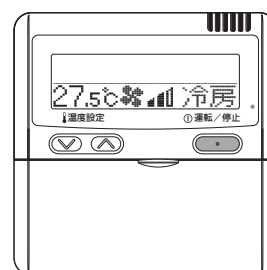
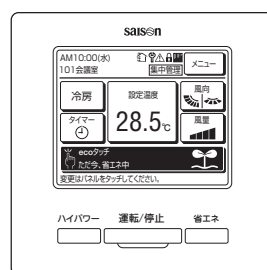
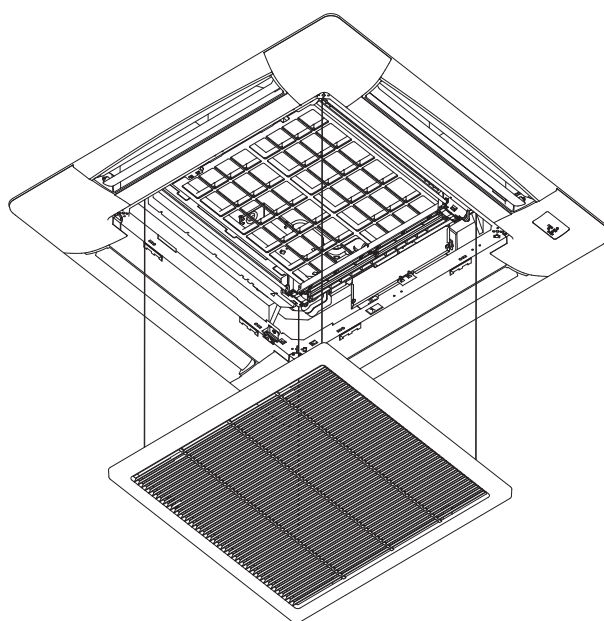
据付説明書

もくじ

■安全上のご注意	1
■据付工事手順	
①据付のまえに	2
②吸込グリルの取外し	2
③コーナパネルの取外し	2
④エアフィルタの取外し	3
⑤お掃除ユニットの取外し	3
⑥本体の取付レベルの確認	3
⑦パネルの取付方向	4
⑧パネルの取付	4
⑨コーナパネルの取付	5
⑩電気配線	6
⑪お掃除ユニットの取付	7
⑫電源配線接続	7
⑬制御配線接続	8
⑭エアフィルタの取付	8
⑮吸込グリルの取付	9
⑯ダストボックスの取付	9
⑰吸込グリルの収納	9
⑱お掃除パネルの初期設定	10
⑲お掃除パネルの試運転	10
ecoタッチリモコンを使用しない場合	10

■ FDT お掃除ラクリーナパネル

エアフィルタ自動清掃機能付き
ダストボックス昇降機能付き



このたびは三菱重工パッケージエアコン・FDT お掃除ラクリーナパネルをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

工事前にこの据付説明書をよくお読みいただき、正しく据付してください。お読みになったあとは取扱説明書とともに大切に保管してください。万一、ご使用中にわからないことや異常が生じたときに、きっとお役に立ちます。ユニット本体・リモコンの据付説明書と共にお読みください。

PJF012D019

安全上のご注意

■工事前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく据付してください。お掃除ラクリーナパネル関連事項を抜粋しています。必ずエアコンの取扱説明書「安全上のご注意」もお読みください。

■ここに示した注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分していますが、誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「△警告」の欄にまとめて記載しています。しかし、「△注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

■絵表示の例



△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はアースを行なってください）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

■据え付け上の注意事項

△警告

据え付けは、販売店または専門業者に依頼する。
ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、エアコン落下によるケガの原因になります。

配線は、確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災等の原因になります。

元電源を切った後に電気工事をする。
感電、故障や動作不良の原因になります。

△注意

次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。

- ・油煙が発生する作業場
- ・粉が浮遊する作業場
- ・タバコの煙が多いところ
- ・水蒸気の発生、湿気の多いところ
- ・化粧品・特殊なスプレーを使用するところ

温度制御が重要なところへの設置は避けてください。

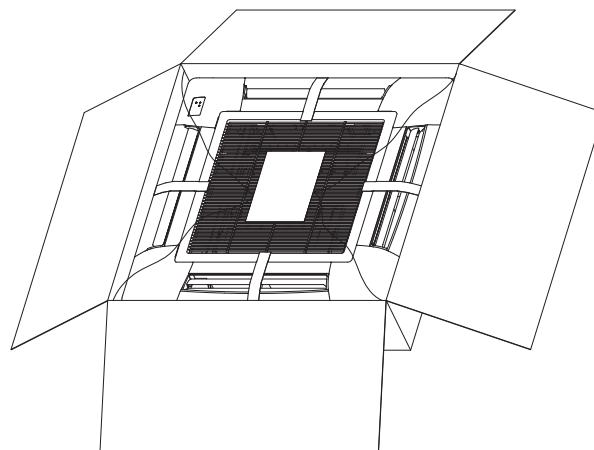
トラブルの原因になります。
エアコン運転中に清掃運転を開始すると、風量Lo・風向制御停止となります。24時間運転等のところでは、自動清掃中（約1時間）運転状態（能力低下）が変わります。尚、清掃運転中はパネル表示部に緑が点灯します。

お願い

吸込グリルの稼働範囲の周辺および下方に障害物を置かないでください。電源投入前にパネルを取り付けた場合は吸込グリルの昇降動作・ブラシの試運転はできません。

吸込グリル取付け後はリモコン「上がる」の操作を行い、吸込グリルを正規位置に収納してください。（マイコンが収納位置を記憶したのち、ブラシの初期位置設定を行います。）

この間は、風量・風向の変更は入力されますが、終了するまでは実行しません。この間は、パネル表示部に緑が点灯します。



パネル装着手順

パネルからお掃除ユニットを分離
パネル裏面の突起で床を傷つける
場合があります。
梱包箱から出す前に実施が有効です。

①～⑤

本体にパネルを装着
本体と配線接続

⑥～⑩

パネルにお掃除メカを装着

⑪～⑰

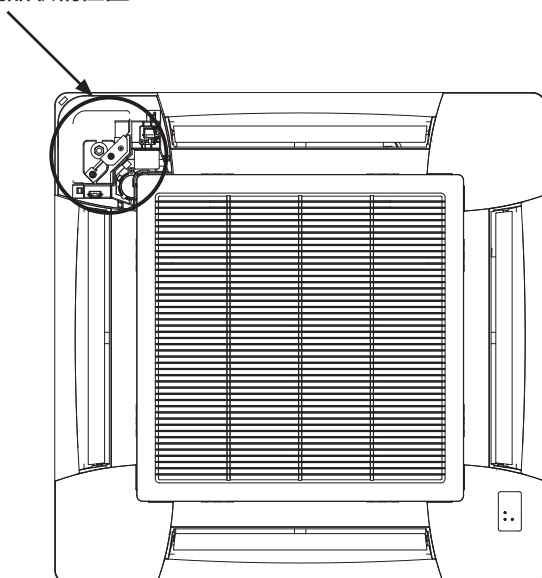
本体・リモコンの設定
試運転

⑱～⑲

据付工事手順

① 据付のまえに

付属品収納位置



- ・据付はこの説明書に従って正しく行ってください。
- ・次の項目を確認してください。
 - パネル・リモコンのタイプ
 - 付属品

吸込グリルに方向性があります。90度回転方向には取り付きません。

付属品

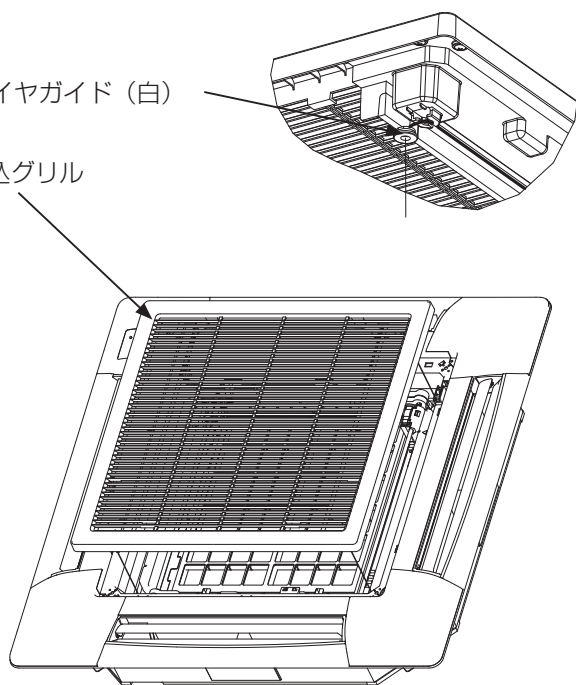
パネル吊ボルト	4本	本体へ取付用
ストラップ	3本	コーナパネル落下防止用
クランプ	4本	吸込グリル仮止め用
ねじ	4本	クランプ固定用

注：付属品はコーナパネルを外した位置にあります。

② 吸込グリルの取外し

ワイヤガイド（白）

吸込グリル



〈自動昇降パネルの場合〉

1. 吸込グリルを持ち上げて、吸込グリルを開けます。
2. 吸込グリル 4 コーナに取付けてあるワイヤガイドを外側にスライドさせて外してください。

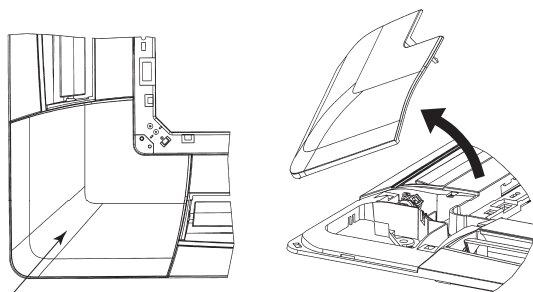
ご注意

吸込グリルはゆっくり持ち上げてください。
ワイヤおよびワイヤガイドが破損する恐れがあります。

3. 吸込みグリル内側の梱包固定に使用していたダンボール・青テープを外してください。

③ コーナパネルの取外し

コーナパネル



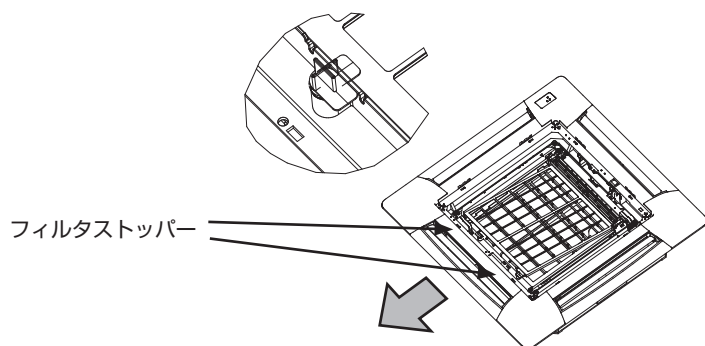
- ・コーナパネルを矢印の方向へ引き上げて取り外してください。（4 コーナとも）

ご注意

表示部は、パネル内で配線が接続されています。

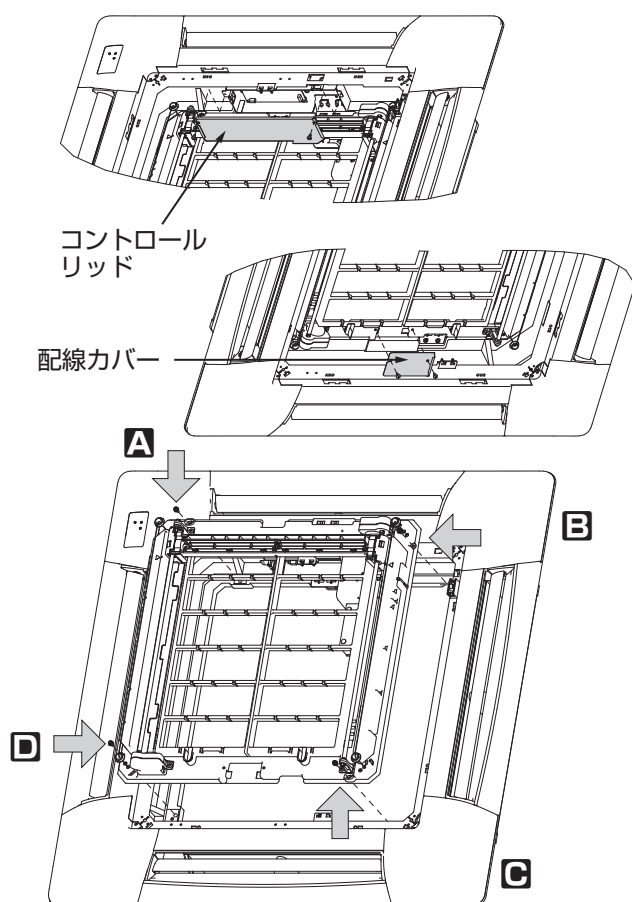
据付工事手順

④ エアフィルタの取外し



- ・フィルタストッパー（2箇所・白）を廻しエアフィルタを手前に引き出してください。

⑤ お掃除ユニットの取外し



1. コントロールリッドを開け、コネクタ CNY5・CNV5・CNM2・CNY3 を外してください。**A**
（詳細は **⑬制御配線接続** をご参照ください。）
（1～4コネクタを外してください。）

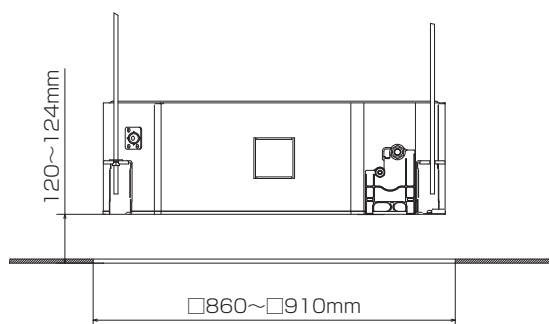
2. 配線カバーを開け、コネクタ CNW と接続アース線を外してください。
（詳細は **⑫電源配線接続** をご参照ください。）

3. **A**・**C** 側のねじ 2 本を緩め、**B**・**D** 側 2 本を外し、お掃除ユニットを外します。

ご注意

ドライブシャフトを持たないでください。変形すると故障の原因になります。

⑥ 本体の取付レベルの確認



標準 +100 mm 高く

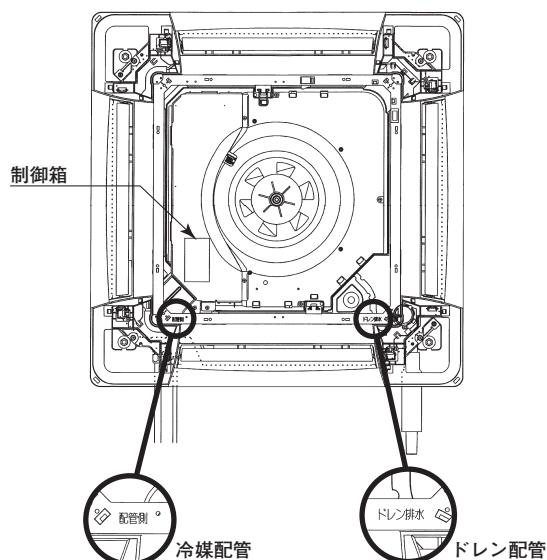
- ・お掃除機能付きパネル据付の場合は、標準パネル据付に対し 100mm 天井裏高さが増します。
天井下面と本体下面のレベル差は、120～124mm の範囲内とすること。
天井開口は標準パネルと同一、□860～□910 の範囲にすること。

ご注意

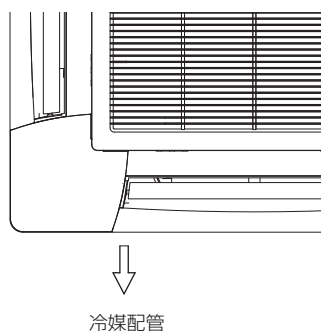
ユニット本体と天井材との高さは、パネル取付の際、パネルに無理な荷重がかからない高さにしてください。パネルが変形し破損の恐れがあります。

- ・本体取付高さはパネル取後、コーナ開口部より微調整ができます。
（詳細は **⑧パネルの取付** をご参照ください。）

⑦ パネルの取付方向



1. パネルの取付方向はユニット本体に対し方向性があります。
 - ・ パネルは、右図に示す方向で取付けてください。
 - ・ パネル吸込部「ドレン排水」と本体ドレン配管の位置を合わせてください。
 - ・ パネル吸込部「配管側」と本体冷媒配管の位置を合わせてください。

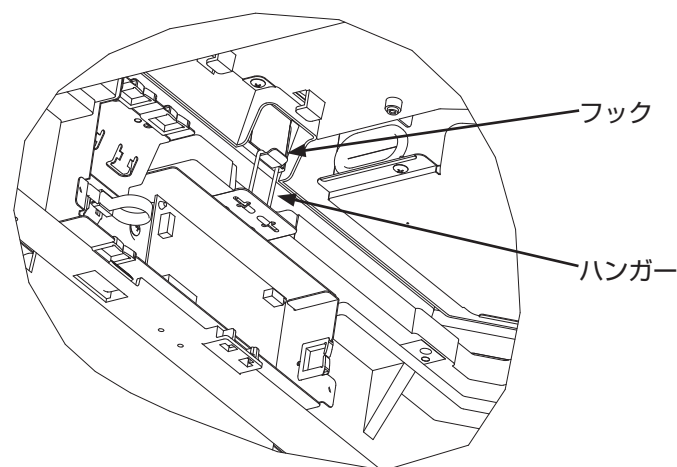
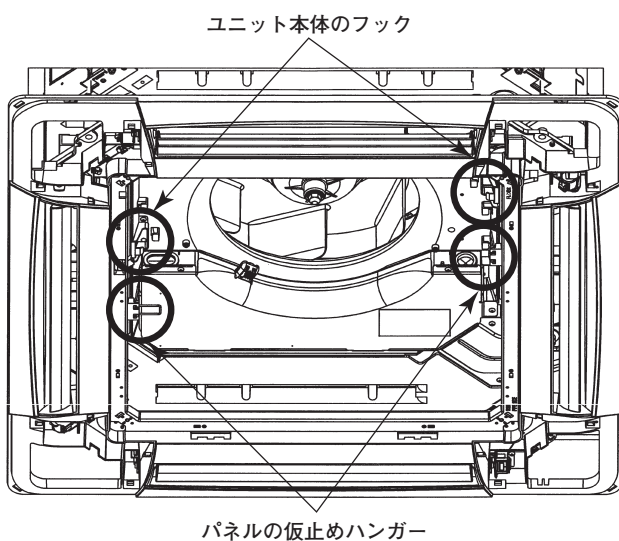


吸込グリルに方向性があります。90度回転方向には取り付けません

⑧ パネルの取付

1. パネルの仮止め

- ・ パネルの仮止め用ハンガーを起こします。(2箇所)
- ・ パネルの仮止め用ハンガーをユニット本体のフックにかけて、パネルを本体に吊るします。



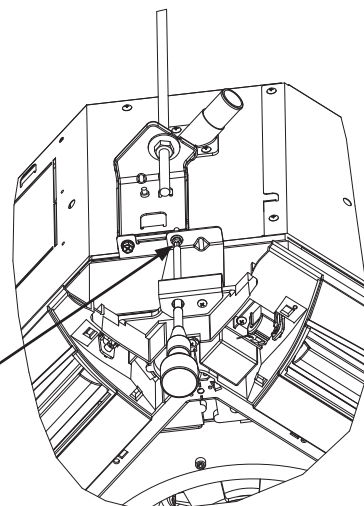
2. パネルのユニット本体への固定

- ・ パネル付属のボルト 4 本を用いて、ユニット本体に締め付けてください。

ご注意

仮止め状態のまま、コーナパネルの取外しは、大変危険です。
仮止め状態のまま、本体調整を行うことは、大変危険です。

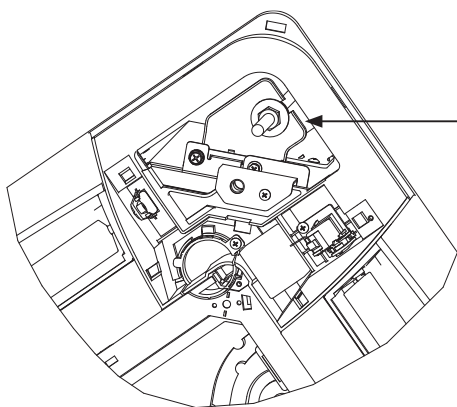
パネル
吊ボルト



■ 据付工事手順

⑧ パネルの取付（つづき）

- ・室内ユニット本体の水平度、ドレン配管などに影響がでない程度であれば化粧パネルを取付けたまま、ユニット本体の据付高さを微調整できます。



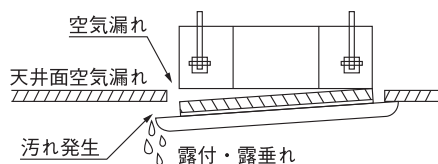
コーナ開口部よりスパナ等の一般工具にてユニット本体のナットを微調整してください。

ご注意

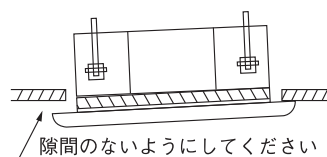
パネル取付の際、パネルに無理な荷重がかからないよう、ユニット据付高さを調整してください。パネルが変形し、吸込グリルが収まらないおそれがあります。

ご注意

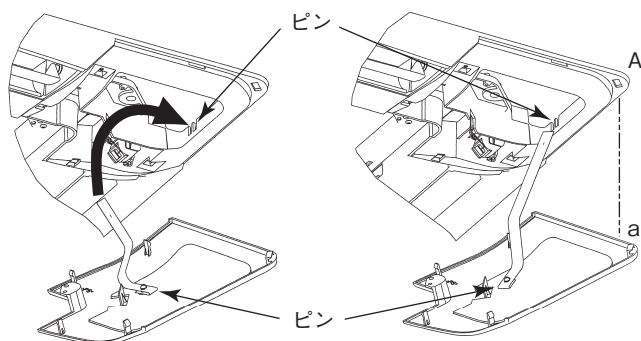
・吊りボルトの締め込みが不十分な場合、下図のような不具合発生の原因となりますので確実に締め込んでください。



・吊りボルトを締め込んでも天井面と化粧パネルとの間に隙間ができる場合は、室内ユニット本体の高さを再調整してください。

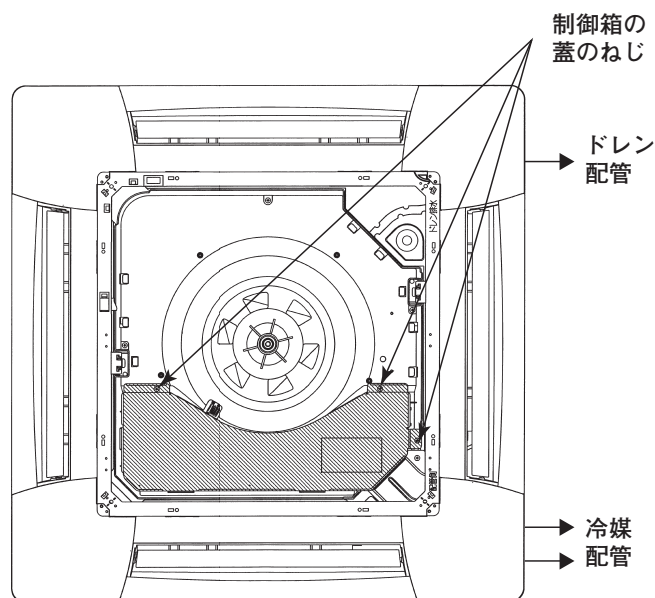


⑨ コーナパネルの取付



1. 付属のコーナパネル落下防止用ストラップをコーナパネルのピンに折り返して引っ掛けてください。
2. コーナパネルに取付けたストラップの反対側をパネルのピンに引っ掛けてください。
3. コーナパネルの a 部をパネルの A 部に挿入してから、コーナパネルのつめ4箇所をはめてください。

10 電気配線

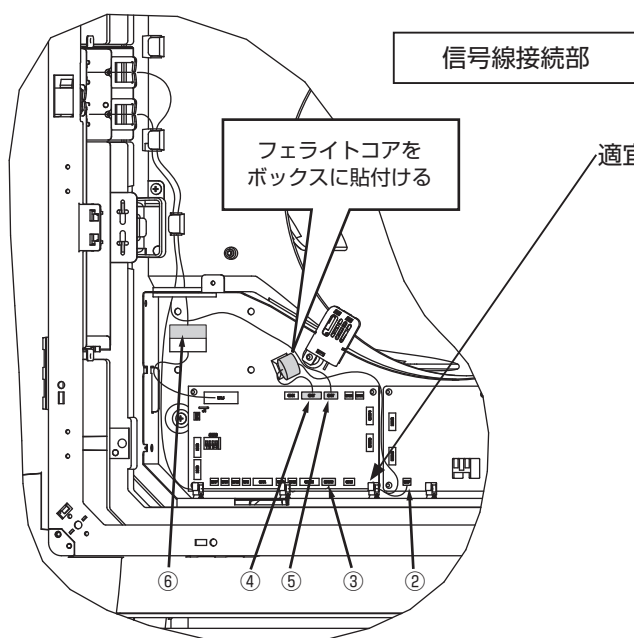
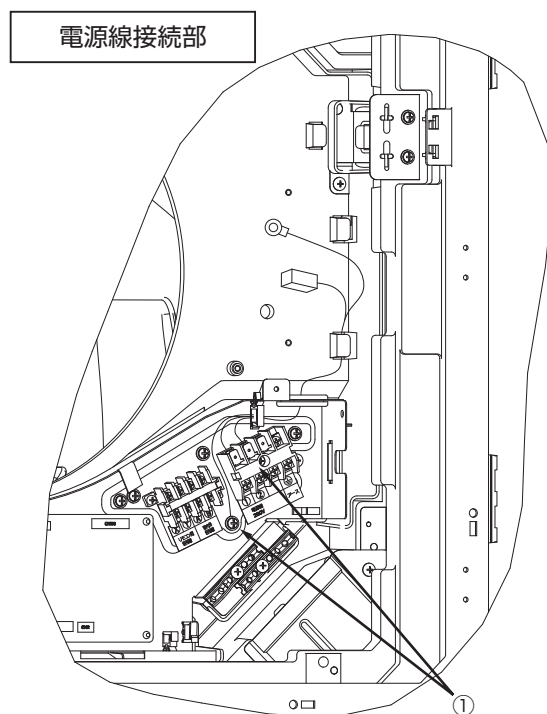
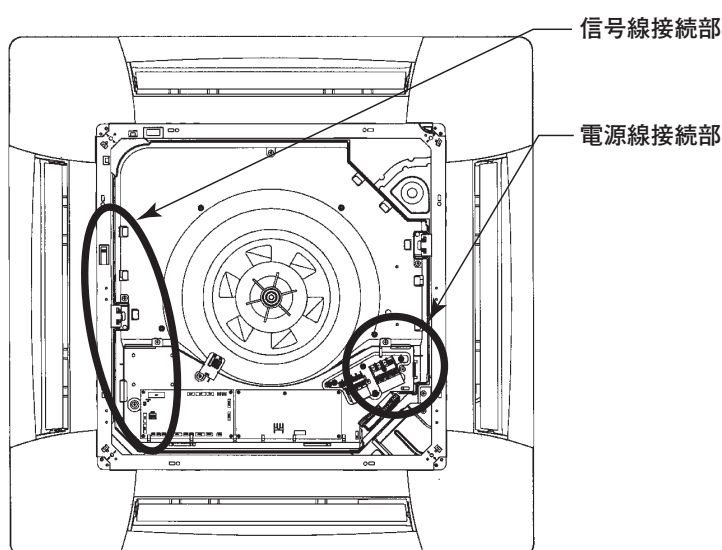


1. ねじ（3本）を外して、ユニット本体の制御箱の蓋（斜線部）を取外してください。

2. コントロール内の配線接続をしてください。

- ①電源線（赤、白）をユニット本体の電源端子台 1 番、2 番に挿入してください。アース線（緑）を \perp に接続してください。
- ②コネクタ CNP（2P 白）を接続してください。
- ③コネクタ CNP2（4P 黒）を接続してください。
- ④コネクタ CNT（6P 青）を接続してください。
フェライトコアを貼付けてください。
- ⑤コネクタ CNV（4P 赤）を接続してください。
- ⑥ルーバモータ用コネクタ（20P 白）を接続してください。
・配線はユニット本体の爪を利用して固定してください。
・コネクタ接続の際、ワイヤを巻き込まないように注意してください。

3. 制御箱の蓋を取付けてください。



適宜、配線をクランプで固定してください。

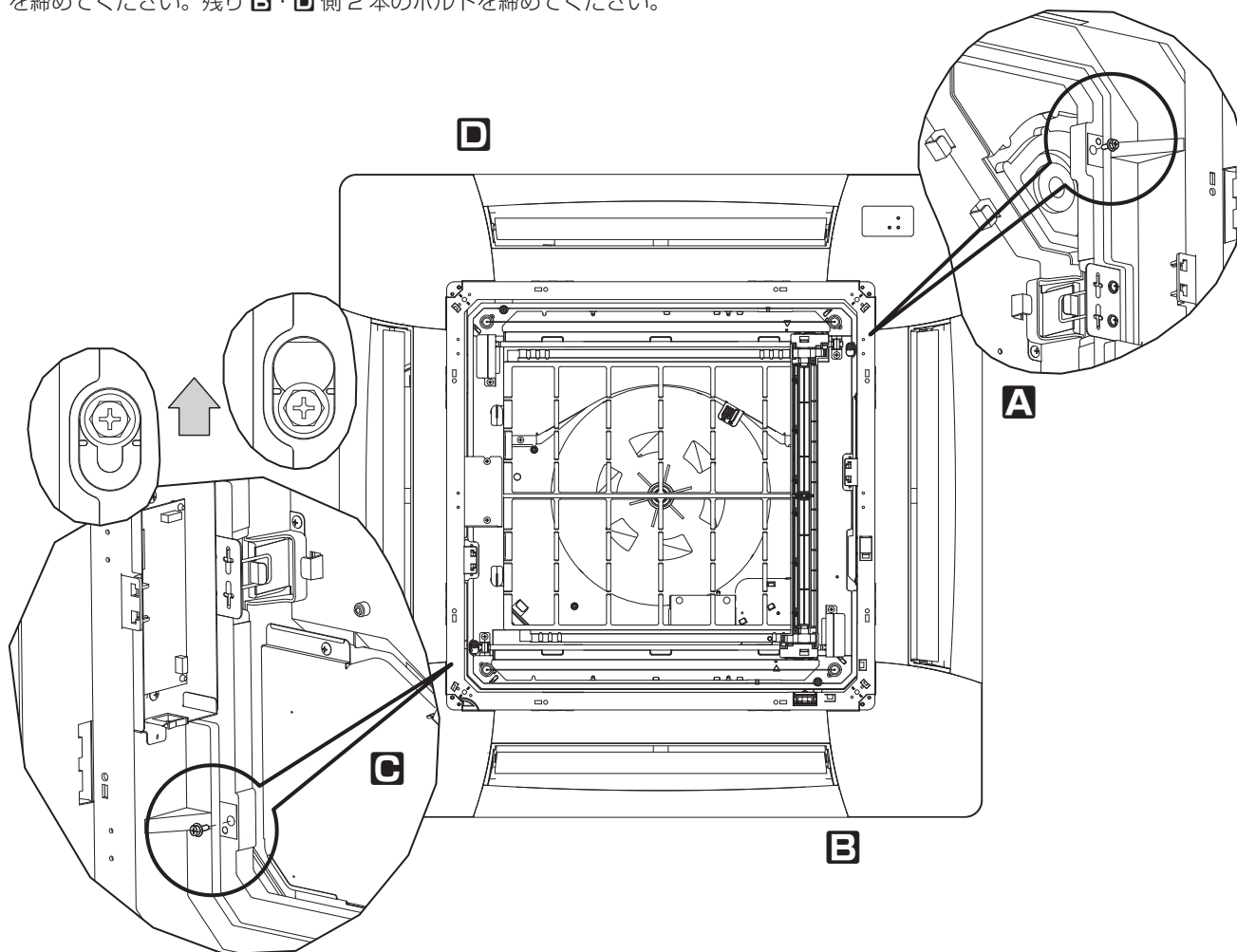
ご注意

- ・CNG（青）に誤接続すると、ユニット基盤のCPUが破損しますので、電源投入前に誤挿入が無いことを確認してください。

据付工事手順

11 お掃除ユニットの取付

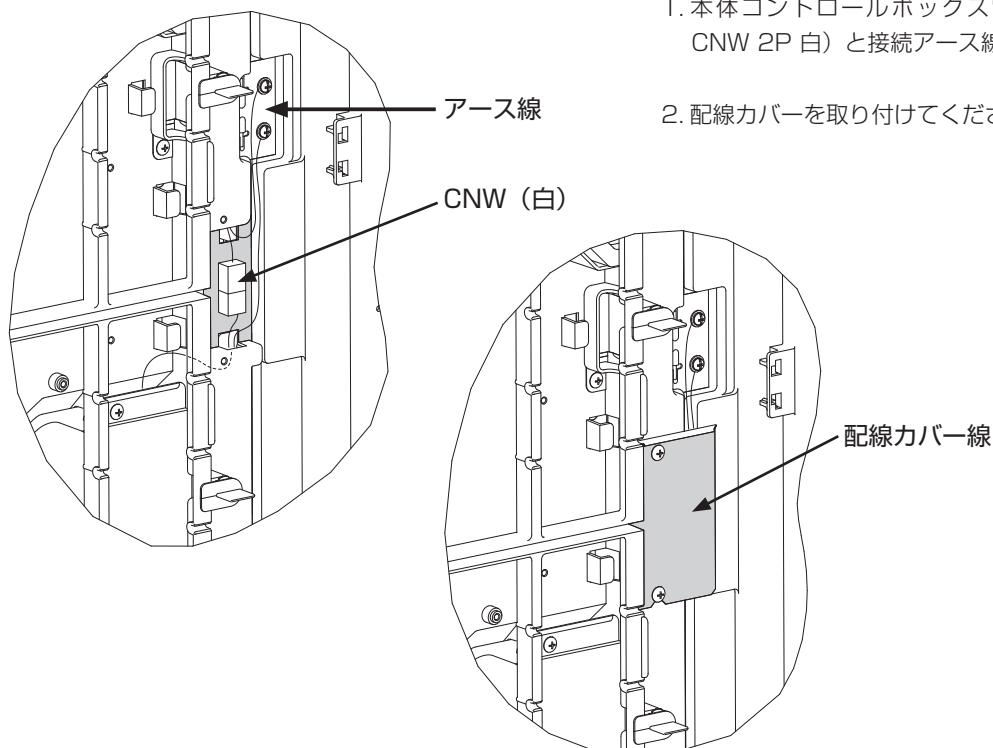
A・C 側の M4 ボルト 2 本に仮止めした後、お掃除ユニットをはめ込みボルトを締めてください。残り **B・D** 側 2 本のボルトを締めてください。



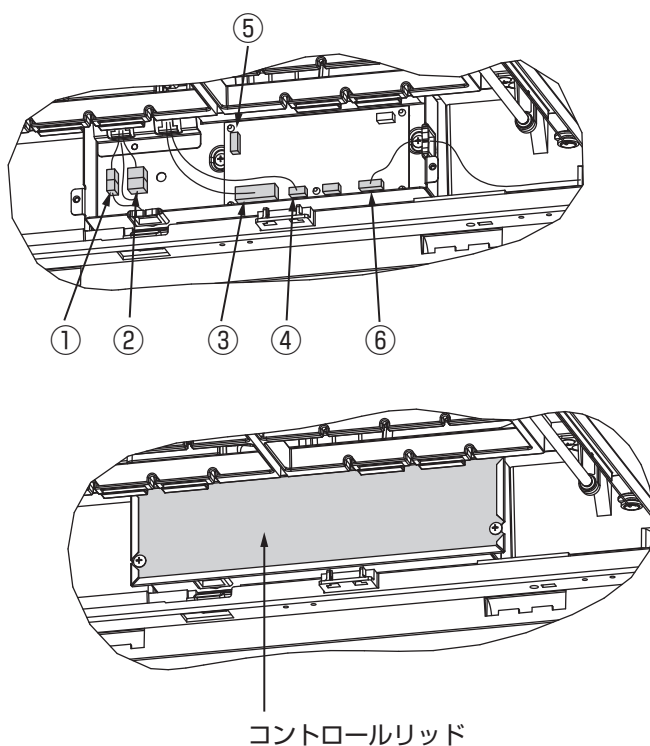
12 電源配線接続

1. 本体コントロールボックス電源端子台からの配線（コネクタ CNW 2P 白）と接続アース線をねじ止めしてください。

2. 配線カバーを取り付けてください。



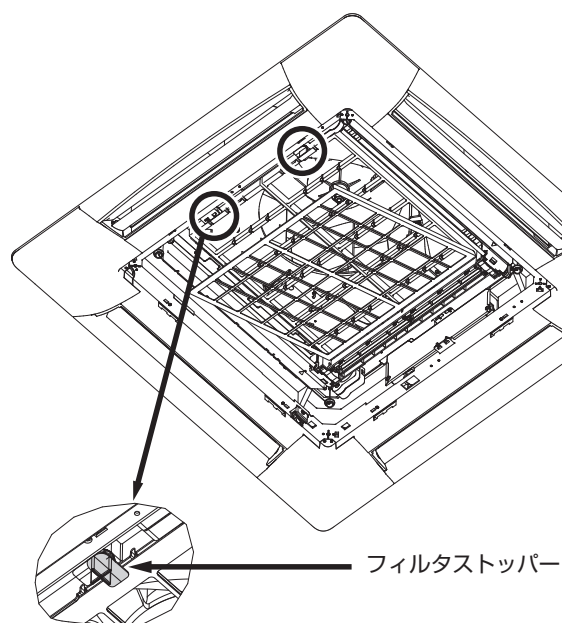
13 制御配線接続



1. コントロールリッド内の配線接続をしてください。
 - ①コネクタ CNY5 (2P 白) を接続してください。
(パネルスイッチからラクリーナパネル基板)
 - ②コネクタ CNV5 (6P 白) を接続してください。
(ラクリーナパネル基板から本体基板)
 - ③コネクタ CNM2 (20P 白) を接続してください。
(お掃除ユニットモータからお掃除基板)
 - ④コネクタ CNY3 (4P 赤) を接続してください。
(お掃除ユニットスイッチからお掃除基板)
 - ⑤コネクタ CNT3 (5P 黒) を接続してください。
(お掃除基板から本体基板)
 - ⑥コネクタ CNL3 (6P 黒) を接続してください。
(お掃除基板から表示基板)
 - ・配線はユニット本体の爪を利用して固定してください。
 - ・コネクタ接続の際、ワイヤを巻き込まないように注意して接続してください。

2. コントロールリッドを取付けてください。

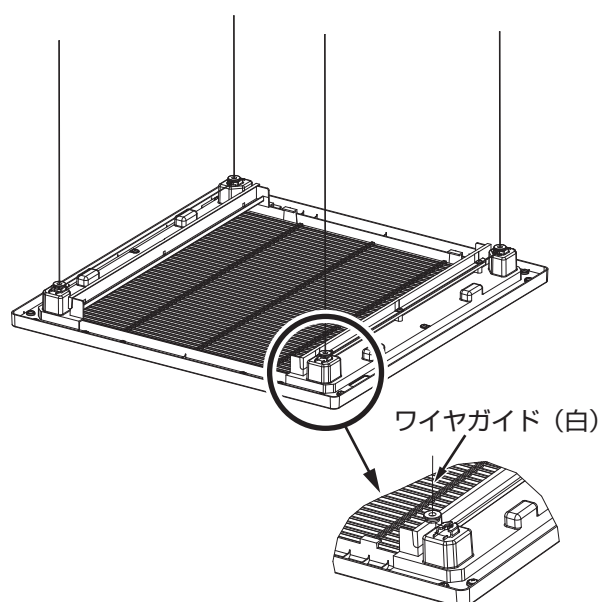
14 エアフィルタの取付



1. ブラシ組立とフレームの間にエアフィルタを装着してください。
2. フィルタストッパーで固定してください。

据付工事手順

15 吸込グリルの取付

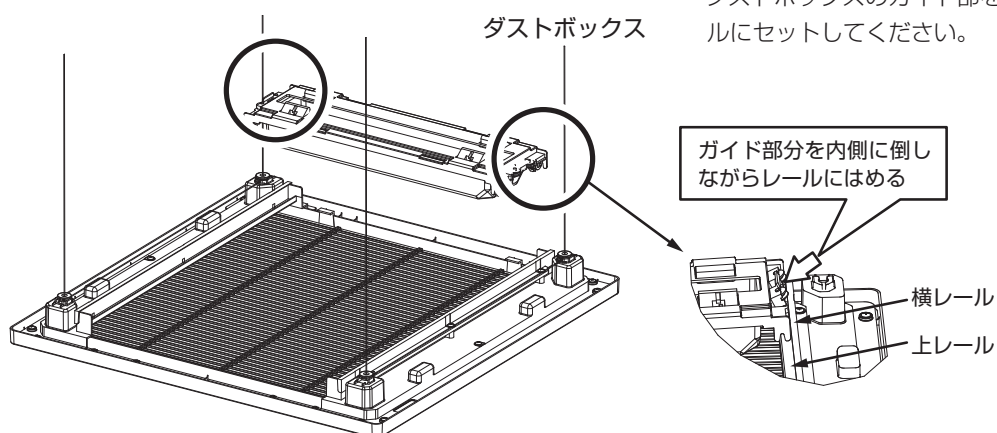


1. 吸込グリル取付方向には方向性が有ります。吸込グリル方向を決定してください。
90 度回転方向には取付けられません。
2. ワイヤを通してあるワイヤガイドを吸込グリルの 4 コーナの取付部に固定して装着します。
3. ワイヤガイドを吸込グリルに外側から内側にスライドさせながら装着してください。
装着の際、取付部の隙間をワイヤが通過する様にワイヤの向きに注意して確実に取付けてください。
4. ワイヤガイド槽着後、ワイヤの曲り・ねじり・噛み込みがないことを確認してください。

ご注意

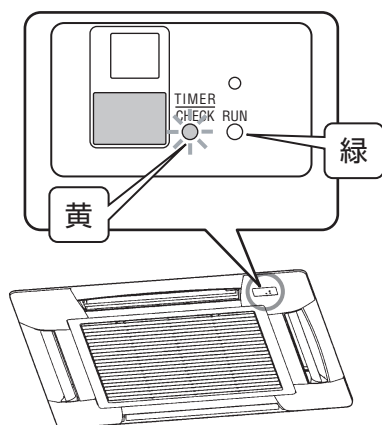
ワイヤガイドは確実に装着してください。確実に装着されていないと、グリルの自動昇降ができなくなったり、グリルが落下する恐れがあります。

16 ダストボックスの取付



- ・ダストボックスのガイド部を内側に倒しながら、吸込グリルのレールにセットしてください。

17 吸込グリルの収納



- ・リモコンのグリル自動昇降モードから「上がる」を選択してグリルを収納してください。吸込グリルが収納されると、自動でダストボックスセッティングの運動を行います。
この間は風量・風向の変更は入力できますが、終了するまでは実行しません。風量 Lo での運転は可能です。
- ・お掃除運転中は、パネル表示部に緑のランプが点灯します。緑の点滅で点検モードを表示します。

パネル表示部ランプ点灯モードとその内容		
表示パターン	内 容	点検項目
緑と黄の交互点滅	電源投入から 20 秒間	—
消 灯	本体 - お掃除間の通信異常	配線コネクタの差込を確認
緑の連続点滅	位置検知不能	フィルタ装着・ダストボックスとレールの装着を確認
緑の 1 回点滅		
緑の 2 回点滅		
緑の 3 回点滅	グリル収納不良	グリルが正しく収納されていません。 ワイヤ・ワイヤガイドを確認
緑の 4 回点滅		

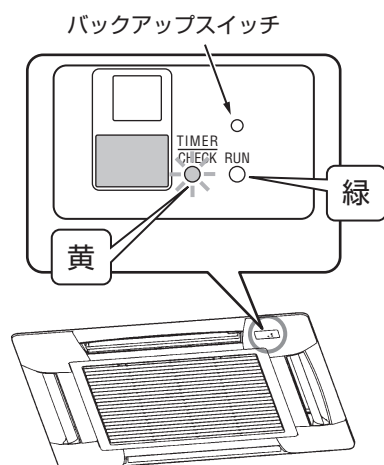
18 お掃除パネルの初期設定

- 取扱説明書を参照してください。

19 お掃除パネルの試運転

- eco タッチリモコンを使用する場合は、取扱説明書を参照してください。

- eco タッチリモコンを使用しない場合



1 バックアップスイッチを押す

パネル表示部のバックアップスイッチを押してください。

バックアップスイッチを押す時間により試運転モードが異なります。

ON 時間	試運転内容
3 秒未満	フィルタ清掃開始
3 ～ 6 秒	ブラシ清掃開始
6 秒以上	表示消灯

お掃除試運転中はパネル表示部に緑のランプが点灯します。

緑の点滅で点検モードを表示します。

この間は、風量・風向の変更は入力できませんが、終了するまでは実行しません。風量 Lo での運転は可能です。

運転中にバックアップスイッチを押すと停止します。

パネル表示部ランプ点灯モードとその内容		
表示パターン	内 容	点検項目
緑と黄の交互点滅	電源投入から 20 秒間	—
消 灯	本体 - お掃除間の通信異常	配線コネクタの差込を確認
緑の連続点滅		
緑の 1 回点滅		
緑の 2 回点滅		
緑の 3 回点滅	位置検知不能	フィルタ装着・ダストボックスとレールの装着を確認
緑の 4 回点滅		
緑の 4 回点滅	グリル収納不良	グリルが正しく収納されていません。 ワイヤ・ワイヤガイドを確認

お知らせ

フィルタ清掃は、約 1 時間で終了します。
フィルタ面を 16mm/分でゆっくり拭き取ります。

サービスをお申しつけになるときは次のことをお買い上げの販売店にご連絡ください

- エアコンのタイプ：FDT お掃除ラクリーナパネル
- エアコンの形式名：T-PSCLS-36W
- ご 購 入 日：
- 異 常 の 内 容：できるだけ詳しく。点検表示灯が点滅したときは故障記号を…E1 ～
- ご 住 所：
- ご 氏 名：
- 電 話 番 号：
- 訪問ご希望日時：

■お客様メモ

ご購入店名：

電話番号：

担当者：

ご購入日： 年 月 日

お客様ご相談窓口

アフターサービスはお買い上げ店にご依頼ください。なお、転居その他の理由でお買い上げ店にアフターサービスを依頼することができない場合は、下記のお客様相談センターにご相談ください。（電話番号は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。）

三菱重工空調システム株式会社 サービス本部

お客様相談センター（修理受付、部品、技術相談） フリーダイヤル ☎0120-975-365



冷熱事業本部 〒 452-8561 愛知県清須市西枇杷島町旭三丁目1番地